



ちぬ
パル・茅渟の里「開所20周年記念誌」の送付について

謹啓 時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます平素は格別の御高配を賜り心より感謝申し上げます。
さて、この度、障がい者支援施設 パル・茅渟の里は本年11月をもちまして開所20周年を迎えることとなりました。これもひとえに、皆様の温かい御厚情の賜物と心より深く御礼申し上げます。これを機に、関係者一同心を新たに皆様のご期待に添えますよう一層努力してまいります所存でございます。今後とも倍旧のご支援ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。ささやかではありますが、記念の品（20周年パル・TIMES）を送付させていただきました。お納めいただければ幸いです。

甚だ略儀ではありますが、書中をもちまして日頃のご愛顧へのお礼と開所20周年記念のご挨拶を申し上げます。

謹白

平成30年11月吉日

社会福祉法人まほろば
パル・茅渟の里

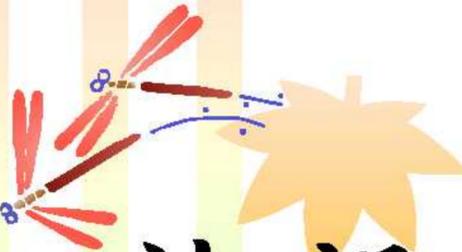


パール・TIMES
20周年記念特大号



20th Anniversary

no.120



施設長あいさつ



【 障がい者支援施設 パル・茅渟の里 】は利用者の皆様・保護者の皆様・関係者各位・これまで運営に携わっていただきました役職員の皆様の多岐にわたる運営へのご支援・ご協力により20年という節目の年を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

幸いにも私は設立時より15年を現場職員として、ここ5年は施設長としてパル・茅渟の里に関わり続けさせていただいております。そんな私がこの20年を振り返り、言葉にできるのは、【 感謝と反省・これからのパル 】です。

20年前社会人1年目で箸にも棒にも掛からぬ私を成長させてくれたのは紛れもなく利用者の皆さんです。当初より続く利用者の皆さんとの関わりが私の中に知識と経験を蓄積させていただきました。

反対に私も利用者の皆さんと過ごす中で、何かしら影響を与えていたと思いますが、それは利用者の皆さんの人生の中の20年という長い時間を、有意義なものにできていたのでしょうか？24時間365日ケアができる入所施設という環境は、利用者の皆さんと支援者の関係を大変濃厚なものにしております。私ども支援者の何気ない一言や態度が良くも悪くも大きな影響を与えてしまっているかもしれないという意識をもって発してこれていたのでしょうか？利用者の皆さんのコミュニケーションをとるのが苦手ということを都合よく使い、「お前まだまだやぞ、もっとしっかりせいよ!」「あんたのあの一言のせいで、こんな気持ちになってんぞ!」などのメッセージに気づこうとしてないのではないのでしょうか？

このような反省ばかりが思い浮かんでくるのですが、反省の機会を設けられたことも20年続けてこれたためと感謝させてもらっております。

さてそんな20年を経て、パル・茅渟の里は、【 ぽくない入所施設 】を目指していきます。利用者本位・利用者の権利擁護など個人に目を向けた支援が求められる現在、世間で持っておられがちな入所施設っぽさで実現させられるものではないと考えております。そのための【 ぽくない入所施設 】です。利用者1人1人としっかり向き合い、それぞれが生き生きと人生を送っておられる姿がそこかしこにあふれている入所施設、いつか利用者本人から「ここで生活してみたかったです」とか「ここで生活できて幸せです」というメッセージを発していただけるような入所施設を目指していきます。そのためにはこれからも様々なご指導・ご鞭撻が必要です、末永く賜りますようお願い申し上げます、20年節目のご挨拶とさせていただきます。



社会福祉法人まほろば
パル・茅渟の里
ケアホーム和み
管理者 池田淳

利用者の皆さんより20周年に向けての記念作品をお寄せいただきました

20年 おめでとうございまわ
 これからもよろしく

 永井正彦
 パル・茅渚の里 20周年

永井正彦 さん



おめでとう

 パル・茅渚の里 20周年

高木慎介 さん

20年 おめでとうございまわ
 これからもよろしくおめがけす

 西本忠弘
 パル・茅渚の里 20周年

西本忠弘 さん



おめでとう

 パル・茅渚の里 20周年

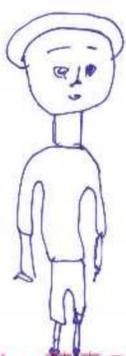
河口真紘 さん

森健

 パル・茅渚の里 20周年

森健 さん



おめでとう
 おめでとう
 よろしく
 おねがいします
 むたひさし

 パル・茅渚の里 20周年

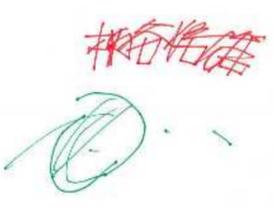
牟田久枝 さん

松本宏明

 パル・茅渚の里 20周年

松本宏明 さん



おめでとう

 パル・茅渚の里 20周年

柳谷信雄 さん

おめでとう
 これからもよろしく

 岩永英文
 パル・茅渚の里 20周年

岩永英文 さん



おめでとう

 パル・茅渚の里 20周年

石川裕峰 さん

重留浩一さん
 パル・茅渟の里 20周年

木寺淳子さん
 パル・茅渟の里 20周年

鈴木靖教さん
 パル・茅渟の里 20周年

古菌輝史さん
 パル・茅渟の里 20周年

早崎理恵さん
 パル・茅渟の里 20周年



中川百合香さん
 おめでとうございます。中川百合香
 ありがとうございます。
 20才のおたんじょう日お
 めとうございます。
 パル・茅渟の里 20周年

番匠拓雄さん
 パル・茅渟の里 20周年

高井智子さん
 パル・茅渟の里 20周年

土井加代さん
 パル・茅渟の里 20周年



これまでのご利用・応援ありがとうございます。
 より一層の努力の下、
 皆さんの人生を豊かなものに
 できるよう頑張ります。



土井さん

(先着順にて掲載しております)

ご寄稿いただき ありがとうございます

利用者ご家族さんよりお祝いのお言葉から叱咤激励まで、
沢山の待ち望んでいた通りのお言葉をたくさんお預かりすることができました。
ご協力いただき、ありがとうございます。

※現在の法制度や呼称に合わない単語や言い回しも含まれておりますが、
極力、お気持ちがそのまま伝わる原文のまま掲載させていただいておりますこと、
ご容赦ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。
(掲載は投稿者さんの五十音順、匿名さんの順となっております)

井出みち子 様

27歳、児童施設から幸運にもパル・茅渟の里に入所できました。入所時のご挨拶で「この子達はみんな家族、ここはみなさんにとっても家です。」という言葉聞いて緊張がほぐれたことを思い出します。

その子が47歳になりました。パルに入所して日常のことが自分で考え、ひとりでできるようになり、声掛けで指示することが理解できるようになりました。年ごとに体力や知力も劣ると思いますが20年経った今でも維持してくれています。支援員の方々、施設に関わる方々の暖かい愛情の中で成長させていただいています。入所時の挨拶の言葉、想いが今も脈々と引き継がれているのだと感じます。我が子も老いを迎え新たに人の手が必要になってくるかと思っています。支援員の方々の負担はいかばかりかと心配してしまいます。

「パル・TIMES」は、施設の様子を知る唯一のもので毎回楽しみにしております。

大西妙 様

感謝の気持ちを込めて
創立二十周年おめでとうございます。

離れて暮らして三年、無理じいをしたのではと、悩んだ時もありましたが、時間が解決してくれました。いつの間にか親離れ子離れができ今ではホームがあの子の居場所、新しい家族だと思えるようになりました。

家族に代わり見守り支えてくださった職員の皆様ほんとうに有難うございました。

親も七十歳を過ぎ、いつ迄も健康で長生きしてやりたい気持ちは山々ですが、いつかは、いずれやってくる覚悟する年齢に入ったかと思っています。いつ荒波が押し寄せてくるやもしれませんが、何事にもめげず毎日明るく笑顔で過ごす事を目標に歩んでいきたいと思っております。

最後になりましたがパル・茅渟の里の職員の皆様

私達は皆様のお蔭でどんなに救われたかもしれません。

悩んでいる時は救いの光に見えました。

これからも優しい光を点し続けて下さいね。お願いします。

小西明美 様

あっという間の二十年です。茅渟の里と共に正洋と家族それぞれの人生を築いてくれました。自主性と協調性おだやかに正洋は人生を歩んでいます。私も色々悩んでは支援員さんに相談し少しずつ成長できたと思います。運動会、もちつき大会等まだ若かった皆は元気一杯でしたね。とても楽しかったです。茅渟の里ありがとう！一人一人の方々に心からお礼を言います。これからもよろしくお願ひいたします。

小富士カ子 様

中学頃からパニックや不登校ぎみで家族を悩ませていた。気分転換に好きな電車で母と乗り鉄もエスカレーターして回数が増え、行き先が延び高等部や作業所でも同状態が続いた。30才パルチヌへ入所が決まった時はこれで救われたと思った。本人は不本意だった様ですが、入所後も色々ありチヌから電話のたびヒヤヒヤした。あれから20年49才になり少しはおとなしくなったが毎月の外泊時電車乗りも相変わらず、母も79才この先どうなるだろう？でも優しい支援員の方々や職員さんに助けられ生きてゆけるでしょう。

白石敏子 様

二十周年記念おめでとうございます
我が家の息子がちぬの里に入れて頂いた時の喜びと不安を改めて思い起しています。あれから二十年、理事長先生やすべての指導員の方々のおかげで、息子も今ではすっかり「ちぬの子」になりました。外泊で自宅に戻っても翌日には早くちぬに帰りたがり、送って行くとホッとしている様子です。手先は不器用、、部屋の片づけも出来ないけれど、少しずつこの子なりに成長してきたと、思っています。只、少しお願いしたいのですが、それは食事の時に食べ残したり、嫌いだとか、我ままを云ってる様ですが、どなたか近くに居られる指導員の方が一言、、声をかけて頂けませんか。折角、厨房さんが作って下さるのに、勿体ない心申し訳ありません。残さず食べるよう声掛けをして頂けたら食べると思うのです。お忙しいでしょうがぜひよろしくお願い致します。いつも感謝の気持ちで一杯でございます。

鈴木茂克 様

昭和生まれの息子が、平成の時代を終え来年は新時代を迎えます。平成三十年間の二十年の長き歳月をパル茅渟の里で仲間と楽しく日々過ごしました。振り返れば、入所当初は感情や気持ちを表現できない会話、自閉症的傾向、自我の強さからの衝突、そして自傷行為とトラブル続きでした。多くの支援員の方々が我慢して理解されてのお世話で落ち着き、今の穏やかな生活となり嘘のようです。お陰で本人は勿論、家族も安心して暮らせるようになり厚く感謝申し上げます。本人にはこれからも永く続く人生ですが、病気や老齢化等親にはまだ将来の不安材料が満載です。国の福祉施策が、財政の財政の厳しさから変革し、暮らしがどうなるのか、施設運営にも困難さが想像されますが、今後もよろしくお願ひ致します。次の時代も、パル茅渟の里、社会福祉法人「まほろば」の益々の発展をお祈り申し上げます。

関原高枝 様

二十周年おめでとうございます。入所当日は心配で眠れませんでした。色々なことがありましたが先生方の支えによってそれをのりこえ現在に至っている事を何より嬉しく思っています。又一年間を通じての行事、入所者は勿論親の私達もたのしむ事が出来満足しました。行うのには大変だったでしょうね。写真などを引出して当時の思い出にはせています。又リクレーション旅行子供の嬉しそうな笑顔思い出に残ることでしょう。静かな所春はウグイスの鳴き声を聞き本当にみちたりた生活本当に良い所です。ただ二十年もの月日の間に子供も親も年をとり将来の心配もせまっています。でもどうすることも出来ずそればかりに心を痛めております。職員の皆様どうかお身体を大切にまほろばの益々の御発展を心からお祈り申し上げます。
二十年間本当にありがとうございました

豊田春子 様

20周年おめでとうございます

平成23年4月1日ケアホーム「憩」の開所と同時に息子がお世話になる事となり、早いもので8年目を迎えております。
入所当時は心配もしましたが、ホームの世話人さんやパルの職員さんに、日頃の支援・お世話を頂きながら、毎日生活している姿を見て安心しております。
これも日々皆様の支援のお陰と感謝しております。
これからもどうぞよろしく申し上げます。

中川邦子 様

パル・茅渟の里 創立二十周年お目出とうございます。平素は、お世話になり有難とうございます。茅渟の里の方針として、出来るだけ障害者の意思を大切にして、自由に行動させて頂き、本人はもとより家族一同感謝致しております。日々の業務が施設の方々にとりましても大変な御苦労と思えます。姉の私にとりましては、弟が穏やかに過ごしてくれる事が一番嬉しく思っています。年を重ね変わってゆく弟を見ていますと、切なく思われますが、職員の皆様のご苦労を思えますと、申し訳なく思えます。老化に伴い、時には腹立たしく思われる事もあるかと思えますが、やさしく「仕事ですから」と言って頂き感謝致しております。今後も弟が穏やかな日々が過ごせます様 願っております。パル・茅渟の里が、益々充実した施設であります様、心から願っております。今後共 宜しくお願い致します。

西村末子 様

パル・茅渟の里の職員さん方、二十年間どうもありがとうございました。
二十年前は我子を施設に託す時はすごく不安でいっぱいでした。でも今では家よりも施設での生活の方が子供は落ち着いている様に思います。親としては少し淋しく思っています。
今私が一番心配している事が有ります。
主人も亡くなり子供も親も年をとっていきます。子供の将来のことが気になっています。
我子は言葉もでないし意思疎通ができないし自分がどこが痛いのか熱が出ていてもわからない事です。病院での治療も受ける事も出来ない事が心配です。毎日の生活の中での子供の体のチェックをお願いします。
これからも職員さん方には色々とお迷惑をおかけすると思えますが、子供の事よろしく申し上げます。

西村進 様

二十年、子供が青年から初老になりました
この間、大変お世話になり随分助かりました。心より厚く御礼申し上げます。二十年前は、私も未来に余裕がありました。今は1年々が真剣勝負です。以前は登山も平気でしたが今は、ハイキングでも膝が痛み疲労を感じます。子供の為に一日でも長く生きなければ、いけないと思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。

野中照代 様

20周年おめでとうございます
そしてありがとうございます
パルちぬが開所して以来ずっとお世話になっております
思えば、入所早々にお風呂の操作パネルを壊してみたり、数年前からは深夜、早朝をとわず脱走してみたりと職員の皆様方には本当にお手数をかけ頭が下がる思いです
息子も48才、当然私達夫婦も70才を超えております。
今後の事を考えると、不安はいっぱいありますが一日でも長く息子に会いに出かけられるよう体に気をつけていきたいと思っております。 これからもご迷惑をかける事が多々あると思っておりますが、未長く宜しくお願い致します

松村博子 様

パル茅渟の里が開所されてから、二十周年を迎えられ、もうそんなに経ったのかなあと改めて想いを馳せませす。パルに入所させて頂くに当り、そこに気持ちを持って行く迄随分悩みました。他の兄弟の将来のことも含め自問自答繰り返し、夜も寝れない事もありました。実は、息子が十一才の時、主人が他界した事もあり、不安でした。息子と話し合い、理解出来ているのか、いないのかウンウンと頷いていました。いよいよ入所当日、私が不安に思っているのとは対照的に息子は落ち着いていて、親が心配する程の事もなく、帰り際にバイバイと手を振ってくれた事を思い出します。パルの所長始め支援員の皆様方、いろんな所で関わってくださったみなさま方に、感謝の一言では言い尽せない程の想いで一杯です。そして、私達の子供が歩んできた二十年に有難うという気持ちです。今後パル茅渟の里が一段と発展されますと共に、二十周年を迎えられた事を心よりお祝い申し上げます。

松本一代 様

松本宏明のこと
創立二十周年おめでとうございます。心よりお喜び申し上げます。
長男松本宏明がお世話になりまして二十年、創立の時からお世話になり、諸先生方のご懇切なご指導によりまして、日常生活の基本となるべきことを身につけさせていただきました。まことに有難うございました。
朝・晩は丁寧に歯磨きをします。お食事は好き嫌いなく食べられるようになりました。衣類はきちんとしまった場所にしまします。身のまわりの整理整頓が本当によくになりました。諸先生方のご指導の賜物と深く感謝申し上げます。外泊の時一泊しますとすぐに帰ります。先生方に方々へ見学に連れていただくのが大変嬉しいようです。今後ともよろしくご指導の程お願い申し上げます。
諸先生方のますますのご健勝とご発展をお祈り申し上げます。お礼の言葉とさせていただきます。まことにありがとうございました。

山中正江 様

まずは、パル・茅渟の里開設二十周年おめでとうございます。
入所させて頂いてから、あっという間の二十年でした。
入所前は親元を離れ、集団生活ができるかと心配と不安で一杯でしたが、初代所長を始め以前お世話になっていた指導員の方々がおられることを知り、思い切って手離しました。
入所の際、一番の懸念であったケガを二度し、二度共に入院・手術という重症でした。
その後遺症で現在は車椅子生活です。
週一度の面会、以前は喜んで、笑顔で会話もしておりましたが、最近では話す事も出来なくなっています。親としては悲しい気持ちで一杯ですが、今後は大きなケガや病気をする事なく、元気で生活できるよう願っております。
所長さん始め、指導員の皆様方、これからもよろしくお願い申し上げます。

匿名 様

パル茅渟の里に入所して20年を迎え、親子共に年を重ねてお父さんが病気をしたり色々あり年月を感じます。支援員の皆様にはお世話になりました。入所当時は家に帰ると泣いていたのが今では帰宅するとパルに帰ると言っています。これからもよろしく願います。

匿名 様

この度は、パル・茅渟の里開設二十周年、おめでとうございます。
私の妹は、開設当時よりお世話になっており、当時はまだ十代でした。人生の半分以上を過ごさせている中で、私たち家族にはできない、沢山の経験をさせて頂いていると思います。職員の皆様方は、常に試行錯誤を繰り返し、常によりよい環境づくりに励んで頂いていることと、いつも笑顔で元気よく接して頂いている（こと）に心から感謝しています。妹が妹らしく過ごせているのは、職員の皆様と、一緒に過ごしている皆様のおかげと思っています。
これからもパル・茅渟の里がよりよくなるよう願います。家族として何ができるのか、妹とは楽しく過ごせる時間を大切にしたいと思います。
これからもよろしくお願い致します。

匿名 様

開設20周年を迎えられ、お目出とうございます。
本人の両親が亡くなってから、どう接していいのかわかりませんでした。その上近所の方々に、大変迷惑をかけていたので、様々な方に相談して、パル・茅渟の里に入所させて頂いてもらい有難く感謝しています。お世話になってから早10余年になります。入所後幾度か家に帰ろうと迎えに行くと、帰りたくないと言って、ベランダ・トイレに隠れて困った時も幾度かありました。その都度、職員の皆様にご迷惑をおかけしました。今は病院へ行く時迎えに行くと明るい雰囲気、楽しそうにしている姿を見て安心しています。
職員の皆様方が、優しく思いやりをもって、接してくださっているからだと思っています。
年を重ねて行くにつれ不安もありますが、今後とも宜しくお願いします。

匿名 様

茅渟の里二十周年お目出度う御座居ます

利用者の方々に親身に成ってお世話されてるお姿に頭が下がる想いで一杯でした。息子も心良く入所させて頂き本当に有がたく胸のつかえがすーと取れる思いで嬉しく胸をなでおろしました。息子も色々と迷惑を掛けると思いますがどうか宜しくお願い致します。夜もあまり眠れず人をつねったりする事があったり色々問題がありお部屋を何回も変えられたり本当に申し訳けなく思います。自分の事もあまり出来ずさぞかし手が掛かり困らせていると思ひ申し訳けなく思います。それでも外泊の時、貴方の家は何処と聞くと茅渟の里と云って居り本当に本当に有がたい事です。主人も入所させて頂く前に入院する事に成り本当に喜んで居りました。私も安心して病院に付き添う事が出来ました。

息子も難産で生れた時四千二十gもあり7日間泣かず九日間乳も飲まずでやっとお乳も飲んで良かったけど心配で大阪に出て森之宮小児センターで診て貰ったら帝王切開だったら良かったのにと云われた時は本当に申し訳けなく思いました。

匿名 様

20周年おめでとうございます。

息子は多動でじいっとしているのが苦手です。奇声も気になります。いつも御支援頂いてる「パル・チヌの里」の皆様心より感謝致します。今後共よろしくお願い致します。

匿名 様

この度、「パル・茅渟の里」が20周年を迎えられ、誠におめでとうございます。改めてお礼を申し上げます。これはひとえに職員さんのおかげです。ありがとうございます。施設・行動・目標管理等が整っていたからこそであります。これら良しとし、これの継続と本人の体調管理はもちろんのこと、個人に合わせた給食、お医者さんの受診のさらなる向上をお願い致します。

匿名 様

パル・茅渟の里 20周年おめでとうございます。

息子(40歳)は遠隔地施設より2年前退所し、路頭に迷っていましたが、温かく対応して頂いた結果入所となりました。有難うございます。まだ不慣れで重度知的障がいの息子の困難な支援をして頂き、いつも有難うございます。感謝申し上げます。息子は言葉のコミュニケーションが不可能であり、感情が不安定に陥ることが多々あります。体調が悪い時、どんなに辛いだらうと察するばかりです。40歳の今日まで本人は勿論、家族の生活も筆舌に尽くしがたい毎日でしたが、社会資源のあらゆる人々から支援をして頂き現在の生活が維持されております。お世話になったすべの方々に感謝の気持ち一杯です。これからも本人や家族の高齢化の不安に加え、体調の変化や不安定感等、多くなると予想されますが、何事も前向きに捉えて支えていきたいと思っております。施設側と密にコミュニケーションをとりながら、乗り越えていきたいです。全ての入所の皆様同様、息子が健康で生き生きと楽しく毎日が生活継続できますよう祈っております。

これからもよろしくお願い申し上げます。

匿名 様

私の子供は園が開設時からお世話に成る事に成りましたが、パル・茅渟の里にお世話に成るまでは、私達夫婦は子の誕生いらい病院通いと施設廻りの毎日でした。何とか子供が健常子に成らないかと奔走しましたが、私たち夫婦が悩みつづけていたときに園の開設を知り藁にもすがる思いの結果、入園する事が叶い現在に至っています。入園当時は私たち夫婦も元気でしたが、近頃は1昨年妻が永眠し、私も76歳になり体調が悪く思う様に身体が動かない日々です。しかしながら、この間も園の園長様を初め職員の皆さんの御蔭で安心して過ごしてる今日この頃です。私は、出来る限り長生きし、これからは、子供・園そして福祉活動のために頑張りたいと思ひます。

～パルのあゆみ～

5周年以降～20周年まで

2003年 10月 5周年記念パーティー



記念撮影会!

5周年おめでとうございます!



2004年 6月 カポエラの踊り鑑賞
 9月 ジャンペの踊り鑑賞
 11月 amcanさんコンサート開催

2003



2005



カポエラ鑑賞!!



ジャンベ鑑賞
 みんなで踊りました!

amcanさんコンサート
 みんなでダンスしました!



2005年 5月 大阪府障がい者スポーツ大会ボーリング
 10月 紀の川太鼓観賞



ボーリング大会の様子

ボーリング大会参加メンバー!!



太鼓体験の様子

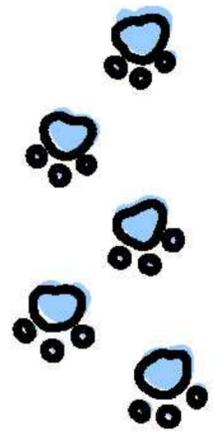
土井さん就職決定！



2006



2007



2006年 5月 土井加代さん就職決まる。(生活・入所支援)
堺市障がい者スポーツ大会参加
10月 1泊旅行①～姫路・神戸方面～



姫路・神戸方面
旅行の様子

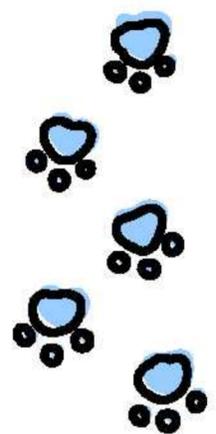
2007年 6月 フラダンスチームスタート『エミコ・エカヒ・フラ・
ハウラ』
10月 1泊旅行②～姫路・神戸方面～



みんなでフラダンス！



姫路・神戸方面
旅行の様子



2008年 4月
7月

清水基金の助成により特殊車両（車椅子移動車）が納車される
プロ演奏者、岡田修氏による津軽三味線演奏会が開催
まほろばのホームページが完成！



津軽三味線演奏会



車椅子移動車の納車

12月 フルート奏者 高橋成典氏、
ピアノ奏者 高橋曜子氏による演奏会が開催



フルート・ピアノ演奏会

「財団法人中央競馬馬主社会福祉財団・社団法人京都馬主協会」
平成20年度施設設備費助成事業として日産キャラバンが納車
される



キャラバンの納車
ドライブなどで使用しています！

2008



2009

2009年 1月

10周年イベント「もちもち祭」くす玉割り・餅まきなど
平成20年度、基盤設備事業完了！
(大阪府の補助金を受けて、各所改造・改装工事完了)



もちもち祭の様子



3月 大阪府理容生活衛生協同組合から車椅子2台の寄贈
11月 委託医の芝元Drより、5台の空気清浄機の寄贈



2010年 5月
11月

堺仁徳ライオンズクラブより車椅子2台を寄贈
秋の遠足 『平成遷都1300年祭』



秋の遠足
懐かしのせんとかんと一緒に！



みんなで集合写真！



当時の衣装に
着替えてみました！

2011年 1月

「財団法人中央競馬馬主社会福祉財団・社団法人京都馬主協会」
平成22年度施設設備費助成事業としてTOYOTA
ノアが納車される



ノアの納車

2010



2012

4月
12月

ケアホーム憩い開所
マクドナルドの“ドナルド”を招いてのXmasショー開催
大規模修繕開始！！



ゲストにドナルドが登場！
Xmasショー！！

2012年 3月

大規模修繕完了！！



大規模修繕
Before→After



7月 和田歯科医院より洗濯機と乾燥機一式の寄付

- 2013年 1月 シャワーキャリーの購入
- 5月 来司歯科医院よりソファー2脚の寄付
- 9月 丸亀製麺堺泉北店様よりご招待！



出来たてのうどんは
美味しかったです！！

- 10月 大阪府農芸高等学校の移動動物園来園

2013



2015



たくさんの動物と
触れ合いました！！



ハロウィンイベントでの1枚

- 2014年 5月 衣類の訪問販売

- 10月 この年よりハロウィンイベント開始！

- 12月 「財団法人中央競馬馬主社会福祉財団・社団法人京都馬主協会」
平成22年度施設設備費助成制度としてTOYOTAハイエース
が納車される

ブラウン管から薄型テレビへ…

- 2015年 10月 1泊旅行～伊勢・鳥羽方面～



1泊旅行
伊勢・鳥羽方面での旅先の1枚！

2016



2018

2016年 3月 介護ベッド順次導入
8月 この年よりパルバカンス（イベント）スタート！



パルバカンスでは流しそうめんやかき氷を食べました！

11月 防災倉庫設置！！
新福祉農園開園



2017年 5月 インカム導入
2018年 1月 防犯設備、新洗濯機・乾燥器導入
7月 平成最後の盆踊りが台風の影響により初の中止に！！！！
急遽代替イベントを開催！



台風の影響で初の盆踊り中止に！
盆踊りに代わるイベントを急遽開催させて頂きました！

2018年 11月1日 パル・茅渚の里 祝！20周年！！





年間行事



1月



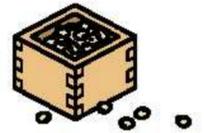
お正月



2月



節分



3月



バレンタインデー
& ホワイトデー



お花見



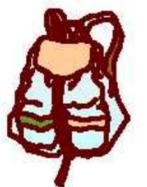
4月



5月



遠足



6月



健康診断





7月



プール



盆踊り

8月



9月



避難訓練



10月



パル・バカンス

11月



12月



クリスマス



ハロウィン





月間行事



お楽しみ給食



工賃外食



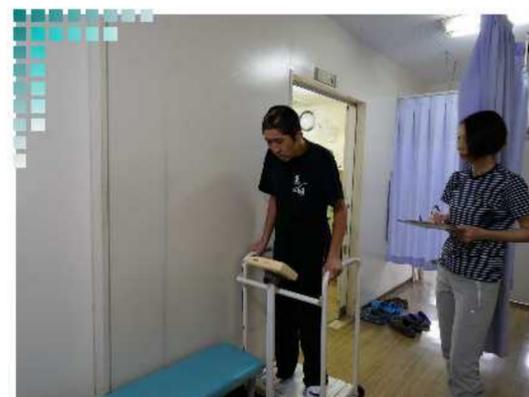
散髪デー



医師来診



デザート外食



体重測定



思い出深い過去の行事



運動会



生活発表会



4チームに分かれて、
家族共々童心に戻っ
て楽しみました。



日中活動班が1年間行っ
た活動内容を発表しま
した。



もちもち祭



誕生日会



つきたてのお餅はきな粉や
大根で美味しく食べまし
た。残りはお正月用です。

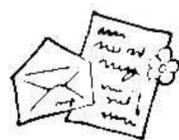


”調理クラブ”の手作り
ケーキで月1回お誕生日
をみんなで祝いました。





日中活動



作業活動

封筒の数を数え決められた数を袋詰めしていきます。



墓地清掃

堺市公園墓地の一角の掃除を行っています。



園芸活動



環境整備



買い物



ウォーキング&ドライブ





音樂活動



創作活動



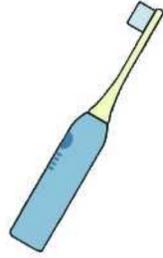
3B体操



日常生活の様子



食事



ブラッシング



お風呂



髭剃り



コーヒータイム



居室で
ゆっくり



ロビーでのひとコマ

職員の皆さんからコメントが届きました！

パル・茅渟の里が20周年を迎えることが出来たのも、長年にわたってご支援・ご指導いただきました多くの方々のおかげと感謝しております。

この20年を振り返ると、日常から行事など利用者さんとのたくさんの思い出があり、それはどれも私を成長させてくれたと思っています。

そして、いろいろな変化がありました。法律や福祉を取り巻く社会環境の変化があり、それに伴い当事業所もグループホームや就労移行とさまざまなサービスを提供することとなりました。

また、高齢化に伴い支援から援助・介護へと利用者の方々のニーズも日々変化しています。

利用者一人ひとりの声に耳を傾け、楽しく安心してパル・茅渟の里での生活を過ごしていただけるよう努力していきます。

生活・入所支援 霜野支援員

10年間程入所支援の現場に携わり、その後は、就労移行支援事業に携わっており、振り返ると、当事業所も色々なサービス提供を行うようになっております。新たな事業を始めるきっかけ含め、ここ数年で障害福祉サービスを取り巻く環境含め社会の受け入れも変化してきていると思います。そのような中で入所支援においては、唯一変わらず社会に必要とされる事業所であり続けていることは素晴らしいことです。

今後も、入所支援のみならず、パル・茅渟の里が社会に必要とされる事業所となりえるように、日々の支援に慢心することなく努めていきたいと思っております。

最後に、20周年を迎えることが出来るのは本当に素晴らしいことですが、当事業所のみではなく、当事業所に関わる全ての人がいるからこそ迎えることが出来ていることに感謝いたします。

就労移行支援 大口支援員

パル・茅渟の里が設立20周年を迎え、私も勤続20年となりました。館内の壁や床にあるシミやキズ、その一つひとつにたくさんの方々との思い出がいっぱい詰まっています。

昨今、施設を利用される方の様相も変わり、施設現場へのニーズも変容してきています。しかし、地域で拠点となる施設等の役割は変わっていないはずで、私たちの仕事は施設等を利用される一人ひとりの方と関わり、その人たちが地域社会の中でいきいきと生活できるように寄り添うことです。

20周年を機にこれまでの足跡を振り返り、これからの歩みを意識し、過去から現在、そして未来へとよりよい支援のバトンを渡せるように努力していきます。

短期入所支援 吉田支援員

私がパル・茅渟の里へ勤めてから様々な出会いの機会をいただき沢山のことを教えていただき、日々新しい発見があります。

利用者の皆様との日々のかかわりや、周りに居てくださっている皆様のお力添えでここまでくる事が出来たと実感しています。

これからも皆様が安心して笑顔で過ごすことができるような支援を目指しますので今後ともご協力をお願いします。

共同生活介護 久保支援員





パルを支えるベテラン職員の皆さんからのコメントです。現在15年以上勤続されている方は11名。
これからもよろしくをお願いします！

杉山支援員：活動的だった20年、加齢に伴う変化が現れ始めました。新しい生活支援を考える
節目に来たと実感しています。

南條支援員：出会いや別れのあった20年。思い出のポケットが溢れてきました。これから
ポケットを増やしていき思い出を作っていきます。

金子支援員：色々な出来事がある中いつの間にか20年という時が経ち、昔はみんな若かったな、
とよく思い出します。

入船支援員：20周年おめでとうございます。気が付けばもう20年…。初心を思い出しこれから
また頑張っていこうと思います。

河野支援員：開設20周年おめでとうございます。
利用者の皆様が日々穏やかに生活して頂けるよう努力していきます。

斎藤支援員：20年間、皆さんの生活の中で、同じ思い出を共有できた事に感謝。
これからも、思い出を増やして下さい。

大岩支援員：なんやかんやで18年お世話になってます。ひとえに魅力的な利用者さんのお陰です。
これからもよろしくをお願いします。

富田支援員：開所以来、利用者さんに学び職員に学ぶことで何とか今に至りました。
若い方に負けることなく頑張ります。

大上事務員：パル・茅渟の里が開所し、20周年を迎えられた事を嬉しく思います。
これからも元気が1番です。





中道調理員：20周年おめでとうございます。働ける事に感謝しつつ、これからもおいしい食事を提供できるよう努力したいと思います。

山嵜調理員：開所当時から給食担当で勤めさせていただいております。20年前に比べると食事形態もずいぶん変わりました。

続いては中堅職員（5～10年）、新人職員（1～3年）の中から編集者が選んだ職員さんからのコメントです！これからのパルを作っていく頼もしい職員さんたちです。



辻井支援員：パル・茅渟の里が20周年を迎えることができ嬉しく思います。これからパルも自分もどう変わっていくのか楽しみです。

山下支援員：パル20周年！ハタチ！人生で今が一番若い！
健康に安全に楽しく暮らしましょうね。おめでとうございます☆

藤田支援員：20周年を迎えられたことについて、言葉にできない気持ちです。とりあえず今まで通り頑張りたいと思います。

井本支援員：この度は20周年おめでとうございます！大切な節目をお祝いでき、光栄です。10年後も20年後も素敵に年を重ねていきましょう！



全職員のコメント、とはなりませんでしたが、これからのパル茅渟の里も利用者さんにとって楽しく元気に過ごせる場所となるよう頑張っていきたいと思う気持ちは一緒です。これからも職員一同力を合わせて頑張っていけますのでよろしくお願い致します。





職員紹介



パル・茅渚の里で働く職員の皆さんです。笑顔で元気に頑張ってます！



事務所

大上事務員 池田所長 吉田支援員 平野事務員



医務

芝元医師 石川看護師



通所・グループホーム

田中支援員 久保支援員 山下支援員



就労移行

大口支援員 富田支援員 溝垣支援員



厨房

木原調理員 山嵜調理員 吉良調理員 嵐調理員 中道調理員



横井調理員

西尾栄養士

六波羅調理員 藤原栄養士





2F 支援員



入船支援員

藤田支援員

土居支援員



細矢支援員

金子支援員

林支援員



宮口支援員

都築支援員

石田支援員



辻井支援員

米澤支援員



鈴木支援員

白石支援員

霜野支援員





3F 支援員



杉山支援員

斎藤支援員

南條支援員



藤山支援員

池田支援員

大岩支援員



三枝支援員

河野支援員



山川支援員

北内支援員

井本支援員



あとがき

パル・茅渟の里は開所より20年。
開所同時の利用者さんも職員も
当然に20年経てきました。

変わらぬ笑顔や楽しげな声を
向けて頂ける利用者さんが
居られて嬉しい半面、
残念ながら退所や他界にて
お別れをされた方や、
病気やケガによって満足とは
言い難い生活を余儀なく
されている方がおられるのも
事実です。

全てを含めて懐かしみ、
利用者さんには記録として、
職員にとっては
何を得て、何を失い、
それらを今後どのように生かして
行くかを振り返るきっかけの冊子と
なっていれば幸いです。

発行者 社会福祉法人まほろば
パル・茅渟の里

発行日 2018年11月1日

この度の記念誌は、「パル・TIMES」の
増刊号として、定期刊行
の物と変わらぬ気軽さで
開いて頂けるように致し
ました。おかげさまで、
沢山のご寄稿をお寄せ
頂き、中身はぎっしり
詰まったものとなりました。
文末で誠に恐縮では
ございますが、
ご協力いただきました
ご家族様に、改めて
御礼申し上げます。

そして、まもなく40歳を
迎える「社会福祉法人
まほろば」共々、今後とも
よろしくお願ひ
申し上げます。

※1980年3月設立認可
の法人です。

編集（広報誌担当）

池田	綾香
南條	邦子
細矢	裕樹
平野	亮三（あとがき）



社会福祉法人 まほろば

パール・茅渟^{ちぬ}の里

〒590-0122 堺市釜室995番地1

TEL 072 - 290 - 6880

FAX 072 - 290 - 6881

e-mail: pal@mahoroba.vc

INFORMATION

11月

散髪	1日(木)
秋行事(日帰り旅行2回目)	
神戸方面	8日(木)
	
たいやき屋台来所イベント	11日(日)
お楽しみ給食	14日(水)
インフルエンザ予防接種	14日(水)
火災想定避難訓練	16日(金)
歯科受診	毎週水曜日
医師来診	月1回水曜日

12月

散髪	6日(木)
お楽しみ給食	12日(水)
クリスマスイベント	16日(日)
歯科受診	毎週水曜日
医師来診	月1回水曜日



つかえるヒント第3回は

『インフルエンザ』

秋から冬にかけてはインフルエンザ流行のシーズン!!
1人1人が「かからない」「うつさない」対策を実施しましょう。

- 流行のピークは1~2月
- 38℃以上の発熱、咳、だるさや関節痛
- ワクチン接種とマスク・手洗い・うがいが大事!

インフルエンザの予防には!



文：看護師石川

今月の表紙



20周年記念誌の表紙は、

年度初めの風物詩「4月の集合写真」を掲載しました。

5月号に載ってなくて「アレ、無くなったのかな?」と、思われた方には申し訳ございませんでしたが、プランターで「20」と表示させて記念誌に使用する為にさりげなく?しれっと?隠しておりました!

no. 120

9・10月の苦情は0件でしたが、停電時にご連絡をお受けすることができず、ご不便をおかけしましたこととお詫び申し上げます。
この度の経験と体験を今後の対応方法や災害対策に加味させて頂き、より安心してご利用して頂ける施設へと成長させて行きたいと思っております。

※お願い 利用者の許可を得て写真を掲載しています。 写真などの無断転載はお控え下さい。

へんしゅう後記

▼次号はもう来年ですか...果たして〇〇元年になるのでしょうかねえ?早いですが良いお年を! ひらの▼